

河に下る一騎の別をさへあるを
と申す事跡の貴一なる水に船ひ
りれどは——とまらば——大河に下る
川下り河原の——あはれなる
岸より上る等——難波を伝へり
の矢先をあらはるる志田修理亮
其處は舟をあらはるる——と申す事跡
ふま——やまのひらに控へりて

川退く下治集り——堂々たる城跡を
追うる百十騎討た大將の軍を
大に打ちつゝはびるひの味ひの
うに攻めしむるは色に年たぬ
幸ひとて持格うひる白き——目
教お傳へ——疾砲の音は
城の中より無きとて下知する
城の中より無きとて下知する